

# 緑の風 FAX版



JR 東労組ホームページ

NO. 35 2019年12月6日 JR東労組

## 「抵抗とヒューマニズム」に立脚した JR東労組運動をこれからも 全組合員で着実に展開していこう！

12月4日、ペシャワール会現地代表の中村哲氏が、アフガニスタンのジャララバードで銃撃されお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈りいたします。

JR東労組は「抵抗とヒューマニズム」に立脚した取り組みとして、2001年の同時多発テロと米英軍によるアフガニスタンへの報復戦争によって犠牲となる労働者や女性、子どもたちのために「一人一週間10円カンパ」を取り組みました。そして、2001年11月にはカンパを直接手渡すとともに、救援活動をおこなうために2名を現地に派遣し、多くの仲間の支援を受けながら活動を担いました。

そして、2014年7月の第288回政経フォーラムに、「アフガニスタン現地報告」と題して、中村哲氏から講演をいただきました。

アフガニスタンという国の自然や民族、医療活動、“戦争依存体質からの脱却”を目指した現地の人たちとの地道な活動としておこなっている井戸掘りやカレーズ(地下水路)作りについてお話いただきました。



2014年7月30日第288回政経フォーラムにて

カンパの取り組みや現地支援活動、中村哲氏の講演などを通じて、平和や憲法9条の大切さを学んできました。これからも中村哲氏の志を受け継ぎ、平和な社会を目指していきましょう。

## 心よりご冥福をお祈りいたします。